

人文研アカデミー

身体リフエテイツシユをめぐる技術

〔共同研究セミナー〕

6月5日 田中雅一

野生の技法——強壮する男性身体

6月12日 妙木 忍

剥製の技術——蠟人形館の夢

6月20日 西村 大志

複製技術の人間化——さまざまなドールの変貌

6月26日 岡田 浩樹

複製技術の最前線——サイバーブツダの誕生

●各日とも18時30分～20時 「聴講無料・申込不要」

場所・京都大学人文研本館1F・共通2講義室

〔主催〕京都大学人文科学研究会

〔問合せ〕京都大学人文科学研究会事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田本町（移転しました）

TEL 075-753-69002

〔後援〕財団法人科学研究協会

ホームページ <http://www.zinbun.kyoto-u.ac.jp>

強壮剤、人体模型、サイバーブツダ

身体=フェティッシュをめぐる技術

強壯剤、人体模型、サイバーブッタ

わたしたち人類は、身体が弱って動かなくなったり、朽ちて消えてしまったりしないように、どんな技法や技術を生み出してきたのでしょうか。本セミナーでは、野生の技術、剥製の技術、複製技術という3つの技術を対比させながら、あたらしい「身体誌」を提示したいと思います。



田中 雅一 (たなか・まさかず)

京都大学人文科学研究所教授

(専門) 文化人類学、セクシュアリティ研究

(著書) 『暴力の文化人類学』(編著、京都大学学術出版会、1998)、『女神』(編著、平凡社、1998)、
『供犠世界の変貌』(法蔵館、2002)、『植民地主義と人類学』(共編著、関西学院大学出版会、2002)、
『ジェンダーで学ぶ文化人類学』(共編著、世界思想社、2005)、
『ミクロ人類学の実践—エイジェンシー/ネットワーク/身体』(共編著、世界思想社、2006)、
『ジェンダーで学ぶ宗教学』(共編著、世界思想社、2007) など。



妙木 忍 (みょうき・しのぶ)

東京大学大学院人文社会系研究科 社会学専門分野博士課程在学

(専門) 社会学、ジェンダー研究と観光研究

(著書) 『ライフコースの多様化が生み出す女性間比較』(『女性学』第13号、2006)、
『温泉観光地と秘宝館文化』(『旅の文化研究所 研究報告』第15号、2006)、
『1970年代伊勢観光における遊覧空間の成立と変容—医学用模型の展示と性の視覚化』
(『ソシオロジ』第159号、2007) など。



西村 大志 (にしむら・ひろし)

広島大学大学院教育学研究科専任講師

(専門) 文化社会学、日本研究

(著書) 『小学校で椅子に座ること』(日文研叢書35、2005)、
『身体の名づけにみる人種・民族イメージの変遷』(文科省科研費成果報告書、2005)、
『人体模倣の変遷とその受容』(文科省科研費成果報告書、2008) など。



岡田 浩樹 (おかだ・ひろき)

神戸大学大学院国際文化学研究科教授

(専門) 文化人類学、東アジア研究

(著書) 『両班—変容する韓国社会の文化人類学的研究』(風響社、2001)、
『電子メディアを飼いならす』(共著、せりか書房、2005)、
『やもめぐらし—寡婦の文化人類学—』(共著、明石書店、2007) など。



●人文研アカデミー 今後の予定

「古典再読—いま読んだらこんなに面白い」(夏期公開講座)

2008年7月5日(土) 13:00~17:00

高田時雄、伊藤順二、藤井律之

●人文研本館 1F・共通1講義室 ●申込不要・無料